

NPO活動事業報告書

令和6年度



政策経営部 あだち未来創造室
SDGs・協創推進課
令和7年6月

「NPO活動事業報告書」発行にあたって

足立区NPO活動支援センター(以下、「センター」という。)は、地域貢献を目指すNPO法人および任意団体等への支援と育成を行い、地域社会の活性化を図ることを目的に、平成15年6月に設置された施設です。

令和7年3月末現在登録団体は278団体となり、センターを中心に、福祉・健康・子育て分野に147団体、教育・文化・芸術・スポーツ分野に74団体、まちづくり・環境分野に31団体、平和・人権・国際交流分野に13団体、IT・経済活動分野に2団体、その他11団体が区内各地で活動しています。

センターでは、「NPO団体の育成と活動支援」「地域活動人材の発掘と育成」を目指し、「団体活動への支援やアドバイス」「団体間連携のコーディネート」「人材の発掘・育成」として、「センター登録団体向け講座」「相談業務」「子ども食堂・フードパントリー団体への食品支援」「情報発信」「意見交流会」「イベント開催」「あだち皆援隊講座」等の事業を行っています。

本報告書では、令和6年度にセンターが取り組んだこれらのNPO活動支援事業の概要や実績についてご報告いたします。

本文中の活動団体等に関する表記について

- NPO法人・・・都道府県及び政令指定都市で「特定非営利活動法人」と認証された団体
- 任意団体・・・法人格を持たない公益活動団体
- その他・・・一般社団法人、社会福祉法人、公益財団法人
- 登録団体・・・足立区NPO活動支援センターに登録している「NPO法人」「任意団体」「その他」

目次

1	区民向け業務	1
(1)	皆援隊講座	1
(2)	情報発信	8
(3)	あだちNPOフェスティバル	14
2	団体支援業務	22
(1)	相談対応	22
(2)	団体支援講座	23
(3)	交流会	28
(4)	げんき応援事業助成金(説明会・事前相談・現場視察)	30
3	その他業務	32
(1)	団体登録状況について	32
(2)	支援品関連業務	36
(3)	区内イベントへの出展	39
(4)	その他の事項の対応状況	40

1 区民向け業務

(1) 皆援隊講座

本講座は、区民が NPO 活動に興味を持ち、地域社会への参加を促進することを目的に、年間 12 種類・16 回の講座を開催。優先テーマを精選し、満足度および参加率の両面で目標を達成することができた。

【具体的な成果】

●「ビジネスでまちを元気に！コミュニティビジネス講座」

受講者のほとんどがグループ LINE でつながり、講座をきっかけとした情報交換が継続している。「OPEN4ALL」「かけはしエリアマネジメントプロジェクト」「コミュビズあだち」「足立ライフアップ協会」「ゼロ会」の 5 団体が新規設立され、センターに登録し、活動している。

●「孤独・孤立-私たちができる支援を考える-」

この講座をきっかけに、自身に出来る支援を考えはじめた参加者へ、相談員が継続的な伴走支援を行い、その後の「地域で見つける定年後の楽しみ方」受講後に高齢者と関わる活動を始めた。また、地域活動に興味はあるが、どんな活動があるかを模索していた参加者は、登壇者「らんたん亭」の見学をきっかけに「ゼロ会」を紹介され、「ゼロ会」の連続講座に参加した。

●「子ども食堂スタッフ体験」

昨年に引き続き大変な人気を集め、2 回とも定員を超える申込があった。1 回目に参加された「つなぐ食堂」は既に子ども食堂を始めている。また、昨年度の講座をきっかけに設立された「こども食堂 happy」「すまいる食堂」には今年度は講師としてご協力をいただいた。また、団体スタッフの中には昨年の講座受講後にボランティア活動を始めた方もおり、講座の成果が明確に現れた。

【課題】

●「小学生ボランティア体験 DAY(ボッチャ体験)」

申込は定員に達していたが、当日不参加が多く参加率は 55%となった。無断欠席だった為、キャンセル待ちに案内が出来なかった。

●講座全体

地域活動に興味はあるが、どのような活動があるか分からないという受講者がいた。

【まとめ】

区民の関心を重視したテーマ設定と講座内容により、地域活動への具体的な参加や団体設立など、目に見える成果を残すことが出来た。無断キャンセルの対策としては、講座事前のメールを 2 回に増やした。また、受講後のフォローや継続的な支援体制を強化し、さらなる地域活動の活性化を目指す。

実施回数:16 回(12 種類)

No.	講座名 及び 内容	参加数
1	ビジネスでまちを元気に！コミュニティビジネス講座(第 1 回)	
	日 時／令和 6 年 4 月 28 日(日) 14:00～16:00 場 所／足立区 NPO 活動支援センター・オンライン 分 類／体験・実践 講 師／街活性室株式会社 代表取締役 斎藤徹 氏 子育てカフェ eatoco 阿部直子 氏 合同会社あやせのえんがわ 森川公介 氏 内 容／地域社会に貢献するためのビジネススキルや知識を学び、 地域の活性化や持続可能な発展に向けて具体的に行動を起こせる 人材を発掘・育成する。	定員／会場 20 名 オンライン 10 名 申込／会場 26 名 オンライン 16 名 参加／会場 21 名 オンライン 12 名
2	ビジネスでまちを元気に！コミュニティビジネス講座(第 2 回)	
	日 時／令和 6 年 5 月 12 日(日) 14:00～16:00 場 所／足立区 NPO 活動支援センター・オンライン 分 類／体験・実践 講 師／街活性室株式会社 代表取締役 斎藤徹 氏 内 容／ワークショップ「あなたのコミュニティビジネスを考えよう！」	定員／会場 20 名 オンライン 10 名 申込／会場 23 名 オンライン 12 名 参加／会場 22 名 オンライン 4 名
3	得意を活かしたボランティア プロボノセミナー	
	日 時／令和 6 年 6 月 9 日(日) 14:00～16:00 場 所／足立区 NPO 活動支援センター・オンライン 分 類／周知・啓発 講 師／認定 NPO 法人サービスグラント 上原一紀 氏 内 容／・「プロボノとはなにか？」の概論 ・活動しているプロボノワーカーからの事例紹介 ・ワークショップ(スキルの棚卸)	定員／会場 20 名 オンライン30名 申込／会場 20 名 オンライン 4 名 参加／会場 17 名 オンライン 2 名
4	子ども食堂スタッフ体験(1 回目)	
	日 時／令和 6 年 7 月 21 日(日) 10:00～13:00 場 所／エル・ソフィア 料理室 分 類／体験・実践 講 師／足立区 NPO 活動支援センター センター長代理 伊藤真自 足立区子どもの貧困対策・若年者支援課 係長 今茂 氏 1 こども食堂 happy 寺田有加 氏 2 東綾瀬子ども食堂 糸井偉 氏 3 ピース食堂 矢沢りえ 氏 4 ぶんこ食堂 新田望乃佳 氏 内 容／子ども食堂の概要や区内の食堂を紹介し、子どもたちに提供して いるメニューの調理実食を体験する。	定員／会場 20 名 申込／会場 30 名 参加／会場 24 名

No.	講座名 及び 内容	参加数
5	小学生ボランティア体験 DAY(手話)	
	日 時／令和 6 年 7 月 28 日(日) 14:00～15:30 場 所／竹の塚地域学習センター レクリエーションホール 分 類／体験・実践 講 師／特定非営利活動法人デフ・サポート足立 石川 氏・富田 氏・廣田 氏 内 容／夏休みの企画として、小学生対象に地域活動とは何かを知ってもらい、体験し、興味をもってもらおう。 実際の「ろう者」とのコミュニケーションの図り方を体験する事により、ボランティアに関心を持つ。	定員／会場 30 名 申込／会場 43 名 参加／会場 33 名
6	小学生ボランティア体験 DAY(ボッチャ)	
	日 時／令和 6 年 8 月 7 日(水) 14:00～15:30 場 所／ギャラクシティ レクリエーションホール 1 分 類／体験・実践 講 師／ユニバーサルスポーツクラブゆにすぽキッズ 神保氏・田島氏・江田氏 内 容／夏休みの企画として、小学生対象に地域活動とは何かを知ってもらい、体験し、興味をもってもらおう。 コート作り(準備)・審判・そしてボッチャ体験する事で、楽しみながらボランティアに触れる。	定員／会場 20 名 申込／会場 26 名 参加／会場 11 名
7	小学生ボランティア体験 DAY(ガイドヘルパー)	
	日 時／令和 6 年 8 月 18 日(日) 14:00～15:30 場 所／ギャラクシティ レクリエーションホール 3 分 類／体験・実践 講 師／一般社団法人 Freedas&Links 山田氏・小林氏・郡司氏・山内氏 内 容／夏休みの企画として、小学生対象に地域活動とは何かを知ってもらい、体験し、興味をもってもらおう。 アイマスクを利用し全盲歩行の 体験、誘導歩行体験をする事でボランティアの必要性を実感する。	定員／会場 30 名 申込／会場 41 名 参加／会場 42 名
8	孤独・孤立-私たちにできる支援を考える-	
	日 時／令和 6 年 9 月 7 日(土) 14:00～16:30 場 所／エル・ソフィア 第1 学習室・オンライン 分 類／区の重点施策、周知・啓発 講 師／早稲田大学文学学術院 教授 石田光規 氏 らんたん亭 中島正行 氏 一般社団法人チョイふる 栗野泰成 氏 一般社団法人福祉のみらい 堀宏匡 氏 認定 NPO 法人キッズドア 加藤みゆき 氏 内 容／ごく身近で多様な「孤独・孤立」について知り、居場所づくりなど、それぞれにできる支援について考える。	定員／会場 30 名 オンライン 20 名 申込／会場 37 名 オンライン 23 名 参加／会場 33 名 オンライン16名

No.	講座名 及び 内容	参加数
9	犬や猫と幸せに暮らすまちづくり	
	日 時／令和 6 年 9 月 29 日(日) 14:00～16:00 場 所／足立区 NPO 活動支援センター・オンライン 分 類／周知・啓発 講 師／あだち動物共生ネットワーク 理事長 帝京科学大学 生命環境学部 アニマルサイエンス学科 非常勤講師 小泉洋子 氏 NPO 法人あだち動物共生ネットワーク 今井美佐 氏 NPO 法人 Human Animal Pairs 霜田ちとせ 氏 NPO 法人わんわんサポーター綾瀬 蘭田深雪 氏 内 容／人間と動物が互いに尊重し、共に暮らすための知識や実践方法を 学び、動物共生の重要性を理解し、具体的な取り組みを促進する。	定員／会場 20 名 オンライン 20 名 申込／会場 22 名 オンライン 9 名 参加／会場 18 名 オンライン 6 名
10	アートがつなぐ人とまち	
	日 時／令和 6 年 10 月 27 日(日) 14:00～16:30 場 所／足立区 NPO 活動支援センター・オンライン 分 類／周知・啓発 講 師／NPO 法人音まち計画ディレクター 吉田武司 氏 やわらかアートアカデミー 鈴木公子(スズキミ) 氏 マケナイズ 杉下繁夫 氏 ことば塾 野崎美江子 氏 一般社団法人ほしかぜ KAEDE 氏 内 容／地域社会におけるアートの役割を理解し、自分の好きな事を体現す る事が地域活動に繋がることを知ってもらう。	定員／会場 20 名 オンライン 20 名 申込／会場 20 名 オンライン 10 名 参加／会場 13 名 オンライン 6 名
11	地域で見つける定年後の楽しみ方	
	日 時／令和 6 年 11 月 24 日(日) 14:00～16:00 場 所／足立区 NPO 活動支援センター・オンライン 分 類／区の重点施策、周知・啓発 講 師／一般社団法人定年後研究所 理事所長 池口武志 氏 ベーゴマ普及協会 有澤次男 氏 プラチナコミュニティ 滝川芳江 氏 スマイル農園・食談会 大城晴義 氏 内 容／ボランティア活動の素晴らしさや、健康効果を知るとともに、実際に 活動をしているシニア世代の区民から体験談を聞き、様々な活動を 知ってもらう。	定員／会場 20 名 オンライン 20 名 申込／会場 13 名 オンライン 10 名 参加／会場 16 名 オンライン 5 名
12	若者支援を知り、考える	
	日 時／令和 6 年 12 月 8 日(日) 14:00～16:00 場 所／こども支援センターげんき 研修室3 分 類／区の重点施策、周知・啓発 講 師／特定非営利活動法人サンカクシャ 早川智大 氏 NPO 法人カタリバ 有田いづ美 氏 子ども食堂たべるば 川野礼 氏 あだち若者サポートステーション 塩田純子 氏 あだち若者サポートテラス 小辻有美 氏 内 容／孤立しているユース世代(15 歳～25 歳)の現状を知り、身近な 私たちに出来る支援を考える。	定員／会場 40 名 申込／会場 33 名 参加／会場 29 名

No.	講座名 及び 内容	参加数
13	子ども食堂スタッフ体験(2 回目)	
	日 時／令和 6 年 12 月 14 日(土) 10:00～13:00 場 所／エル・ソフィア 料理室 分 類／体験・実践 講 師／足立区子どもの貧困対策・若年者支援課 課長 濱田 氏 がるまる 宮本明彦 氏 つむぎ処 華の音 木原香阿里 氏 東綾瀬子ども食堂 糸井偉 氏 内 容／子ども食堂の概要や区内の食堂を紹介し、子どもたちに提供しているメニューの調理実食を体験する。	定員／会場 24 名 申込／会場 31 名 参加／会場 22 名
14	傾聴ボランティア講座	
	日 時／令和 7 年 1 月 25 日(土) 14:00～16:30 場 所／生涯学習センター 研修室 2・オンライン 分 類／周知・啓発 講 師／㈱ライフワーク・ストレスアカデミー 代表 尾崎健一 氏 かけはしエリアマネジメントプロジェクト 林和洋 氏 特定非営利活動法人子育てパレット 三浦りさ 氏 家族を介護する会をつなぐ会 猪野純子 氏 内 容／「傾聴」の役割や効果を知り、「傾聴」の力をどのように活かし地域活動に参加できるかを考える。	定員／会場 36 名 オンライン 50 名 申込／会場 40 名 オンライン 46 名 参加／会場 25 名 オンライン 30 名
15	パラスポーツで地域とつながろう	
	日 時／令和 7 年 2 月 22 日(土) 14:00～16:30 場 所／子ども支援センターげんき 研修室・オンライン 分 類／体験・実践 講 師／(公社) 東京都障害者スポーツ協会 地域スポーツ課 係長 萩原郁美氏 ユニバーサルスポーツクラブゆにすぽキッズ 神保有花 氏 やんちゃーず五反野 丸山祥枝 氏 内 容／パラスポーツの体験や講演を通して、障がい者支援の現状を知り、自分達ができるかかわり方を考える。	定員／会場 20 名 オンライン 20 名 申込／会場 17 名 オンライン 1 名 参加／会場 22 名 オンライン 1 名
16	地域活動ワークショップ まちの中でやってみたいをカタチにしよう	
	日 時／令和 7 年 3 月 16 日(日) 13:00～16:00 場 所／足立区 NPO 活動支援センター 分 類／周知・啓発 講 師／足立区 NPO 活動支援センター 相談員 橋爪晃平 氏 パシエントサロン協会 鈴木信行 氏 ハッピータイム 北田まり子 氏 あだちファミリースペース every tree 小宮久恵 氏 コミュビズあだち 酒井由美 氏(郡司 氏、山本 氏) 内 容／地域の中で自身がやってみたい事を、ワークショップを通じて地域活動の具体的な活動プランとしてカタチにする。	定員／会場 20 名 申込／会場 24 名 参加／会場 18 名

定員・参加者総数

年度	定員合計	対面参加者数合計	オンライン 参加者数合計	参加者数総数
令和 6 年度	590 名	366 名	82 名	448 名
令和 5 年度	570 名	254 名	116 名	370 名
令和 4 年度	605 名	278 名	82 名	360 名

◆「皆援隊講座」をきっかけに、新しい団体設立及び具体的な活動に発展した事例

令和6年3月(令和5年度最終講座)「まちづくりワークショップ」が盛況であった。
(参加者が自身のやりたいことを発表しあえる機会となった)

☞ 継続してコミュニティビジネス講座への参加勧奨を実施することができた。

令和6年度「コミュニティビジネス」 令和6年4月・5月(2回連続講座)

☞ ワークショップ終了後、参加者から自発的に、LINE グループ作成。

希望者がお互いの活動について連絡し合い、情報を共有するようになった。

さらにこの講座をきっかけとして以下6つの活動が立ち上がった。

A: コミュニティビジネス情報のプラットフォームをつくる団体……………【コミュビズあだち】

B: 目指すべき介護を具現化する団体……………【かけはしエリアマネジメントプロジェクト】

C: 環境問題の未来について講座やセミナーを通して考える団体……………【ゼロ会】

D: AI の分かり易い講座実施の団体……………【足立ライフアップ協会】

E: 全ての人に開かれた街づくり、障がい児、家族支援の団体……………【OPEN4ALL】

F: 個人的にコミュニティビジネスとして、ファイナンシャルアドバイスをする活動

【結果①】団体間の自主的な活動

6団体(個人の活動 F を含む)が発足し、LINE グループ内でお互いの情報を共有、
興味のある活動に参加し合っている。

※このグループには、昨年度の「皆援隊講座・コミュニティビジネス」参加の後、団体を結成して活動
中の4団体も加入している。

【結果②】助成金申請

初申請の「かけはしエリアマネジメントプロジェクト」がげんき応援事業助成金に採択され、事業を
実施し終えた。

【結果③】新しい活動の方向性

この LINE グループの中でゆるい関係性を持った団体間のコミュニケーションが生まれ、助け
合う実例が見られた。

- 1 今年度 N フェスに参加の際、活動内容が関連している団体同士が共同出展することで、
お互いの活動を幅広く紹介できた。
- 2 昨年度の皆援隊講座から立ち上がった「こども食堂 happy」の N フェス出展ブースを「ゼロ会」
がサポートすることになった。

- 3 来年度 N フェス参加を希望している「コミュビズあだち」は、2 日間に渡り出展団体のブースを見学、今後の活動の参考とした。
- 4 R6 年度新規登録団体交流会に参加した団体が、この LINE グループに加わった。

【結果④】「コミュニティビジネス講座」参加者同窓会の開催

センターの呼びかけにより、今回の講座参加者で、LINE グループ内で情報連携を行っている団体が改めて集い、対面での近況報告・意見交換会を行った。
このようなアフターフォローは過去実施できておらず、センターとしての新たな伴走支援の在り方であり、団体との距離が近づくように感じた。

【団体の立ち上がりと今後の流れについて】

ボランティア活動や地域課題の解決に意欲がある区民が講座に参加して、情報を収集し、講座内のワークショップを通じて同じような考えを持った参加者同士で、団体設立を構想。センター登録をした後も自分たちのペースでそれぞれ活動を進めた。
その後、具体的に活動を展開、センター相談員への相談頻度も多かった。例としては、活動の仕方・広報活動のポイント・協働で活動をする場合のアドバイス・助成金相談などがある。

【所感】

今年度は登録時期の問題で間に合わなかったが、N フェス参加に意欲のある団体もあり、新規団体の熱量が、既存の団体へのよい影響を及ぼすことも期待できる。
こうして結成された団体に、センターを中心とした活動の連携や、新しい展開につながりそうなゆるいネットワークが出来上がりつつある(講座をきっかけとした関係から、活動団体として既存の団体も巻き込んだ緩やかな連携への変化)。
センターが果たすべき役割として、理想的なものだと考えており、一つの成功事例として団体対応に応用していきたい。

(2)情報発信

ア 情報紙「A-PARTNERS」の発行(年4回発行)

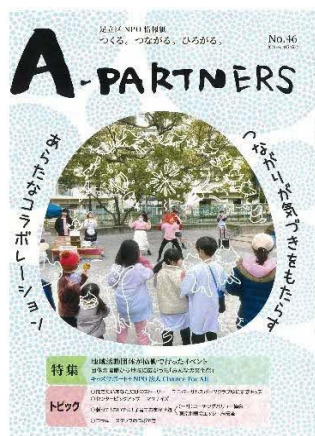
今年度は昨年に引き続き、年間テーマを「近年、増えてきている団体同士や、団体と企業の連携・協創の取組みとその価値提供に焦点を当て、各取組みを紹介することで、読者の方に“協創”を知っていただきながら、地域活動への参加を促す」として、既存の登録団体の情報を深く掘り下げるとともに、新規登録団体の情報も掲載した。

掲載内容は NPO 活動の周知や参加促進を主旨とし、①団体情報(団体と企業の連携・協創の取組み)、②子どもの居場所支援情報、③職員のつぶやき等を掲載した。記事の作成にあたっては、NPO 活動支援センター職員が現場取材を行い、その団体の活動目的や活動内容、コメント等を紹介した。また、表紙のデザインにおいては登録団体にご協力いただいている。

今後も引き続き、登録団体の“協創”の動きに注視し、継続的な情報収集に努めていく。また、新たに連携が開始している事業者等に積極的に周知し、設置場所の開拓を目指していく。

A-PARTNERS 発行一覧

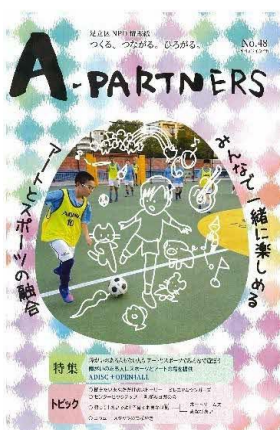
	発 行 日	部 数
第 46 号	令和 6 年 6 月 15 日	6,000 部
第 47 号	令和 6 年 9 月 15 日	6,000 部
第 48 号	令和 6 年 12 月 15 日	6,000 部
第 49 号	令和 7 年 3 月 15 日	6,000 部



○第 46 号



○第 47 号



○第 48 号



○第 49 号

令和6年度 A-PARTNERS 配布先一覧

	名 称	種 別	電話番号		所 在 地	部数
1	コワーキングスペース「ツナグ」	レンタルオフィス	03-6806-4732	〒120-0013	足立区 弘道1-5-20第3弘道プラザ	30
2	エスキモーカフェ	レストラン・カフェ	03-6883-2084	〒123-0842	足立区 栗原1-6-22	10
3	Café Soeur	レストラン・カフェ	03-3886-3539	〒123-0843	足立区 西新井栄町3-10-1	10
4	Café majica	レストラン・カフェ	03-6806-4780	〒123-0851	足立区 梅田6-28-21	10
5	珈琲はんなり	レストラン・カフェ	03-6883-0711	〒123-0841	足立区 西新井1-25-6	10
6	コワン・ド・あおい	レストラン・カフェ	03-5888-7669	〒120-0012	足立区 青井3-8-31	10
7	ひよこのカフェハウス	レストラン・カフェ	050-5338-9797	〒120-0003	足立区 東和1-18-15	10
8	maruca coffee	レストラン・カフェ	無し	〒121-0816	足立区 梅島1-23-3	10
9	優食ダイニングジパング	レストラン・カフェ	03-3848-0141	〒123-0845	足立区 西新井本町5-9-11	10
10	介護老人保健施設しらさぎ	養護施設	03-5681-5001	〒123-0851	足立区 梅田8-12-10梅田診療所	10
11	カーブス梅島駅前	フィットネス	03-3840-0039	〒123-0851	足立区 梅田8-1-1-401	10
12	カーブス竹の塚	フィットネス	03-5831-1500	〒121-0064	足立区 保木間3-35-1サンステージ竹の塚1F	10
13	カーブス竹の塚東口駅前	フィットネス	03-5856-6939	〒121-0813	足立区 竹の塚6-16-1大恵ビル2F	10
14	あおい整骨院	病院・診療所	03-5681-8206	〒120-0851	足立区 梅田2-17-3	10
15	神明あおい整骨院	病院・診療所	03-5697-3177	〒121-0051	足立区 神明1-5-16	10
16	すまいる整骨院	病院・診療所	03-3889-8557	〒123-0843	足立区 西新井栄町1-15-1	10
17	セツルメント診療所分院	病院・診療所	03-5613-5701	〒120-0003	足立区 東和4-24-16	10
18	せんじゅの整骨院	病院・診療所	03-3888-2330	〒120-0034	足立区 千住4-19-15	10
19	たじま整骨院	病院・診療所	03-6803-1987	〒123-0841	足立区 西新井1-38-20	10
20	はっちの整骨院	病院・診療所	03-6806-1186	〒120-0026	足立区 千住旭町21-6	10
21	ひかる動物病院	病院・診療所	03-6318-7861	〒123-0851	足立区 梅田7-29-18	10
22	ふれあい通り整骨院	病院・診療所	03-5681-3720	〒120-0014	足立区 西綾瀬3-36-6	10
23	アリオ西新井	スーパー・小売店	03-3852-9111	〒123-0843	足立区 西新井栄町1-20-1	50
24	いとう商店	スーパー・小売店	090-4662-6951	〒123-0852	足立区 関原2-15-1	10
25	カメラのタカギ竹の塚店	スーパー・小売店	03-3858-1140	〒121-0813	足立区 竹の塚1-41-1	10
26	ヨークプライス西新井店	スーパー・小売店	03-3889-4111	〒123-0844	足立区 興野1-12-7	50
27	サミットストア保木間店	スーパー・小売店	03-5851-3310	〒121-0064	足立区 保木間1-12-8	50
28	ライフ梅島駅前店	スーパー・小売店	03-3852-5030	〒121-0816	足立区 梅島1-13-12	10
29	サミットストア五反野店	スーパー・小売店	03-3848-0841	〒120-0011	足立区 中央本町2-26-13	10
30	オーケー西新井店	スーパー・小売店	03-5647-8960	〒123-0841	足立区 西新井1-39-8	10
31	西友足立島根店	スーパー・小売店	03-3859-8671	〒121-0815	足立区 島根3-20-18	10
32	ライフ江北駅前店	スーパー・小売店	03-3898-8631	〒123-0845	足立区 西新井本町2-31-20	10
33	コーナン足立扇店	スーパー・小売店	03-5647-5751	〒123-0873	足立区 扇3-14-10	10
34	ロイヤルホームセンター足立鹿浜	スーパー・小売店	03-5647-5711	〒123-0874	足立区 堀之内1-13-13	10
35	ときめき編集室	出版・印刷	03-5244-7316	〒120-0036	足立区 千住仲町40-2シティクレドル101	20
36	マタニティ&ベビーハウスOhana	子育てサロン	03-5888-6943	〒121-0816	足立区 梅島3-4-8うめじまKSビル	10
37	英語教室Cie Club	学習塾	03-5686-1810	〒121-0815	足立区 島根3-19-23	10

【種別ごとの件数】

スーパー・小売店	12 件	病院・診療所	9 件	レストラン・カフェ	8 件
フィットネス	3 件	レンタルオフィス	1 件	養護施設	1 件
出版・印刷	1 件	子育てサロン	1 件	学習塾	1 件

イ あだち協働パートナーサイト

登録団体の開催事業情報、募集情報、活動報告等に加え、協働・協創に関する区からの情報や助成事業紹介、皆援隊講座をはじめとする NPO 活動支援センターの事業案内、その他機関の事業・イベント紹介等、区民への情報提供を強化し、協創の推進を図っている。また、げんき応援事業助成金採択事業の報告も各団体がサイトを活用して行っている。

【あだち協働パートナーサイト集計表】

・ユーザー(今月 1 回以上、サイトに訪問した数)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
R6	2,056	2,260	2,375	2,095	2,022	1,940	1,993	2,045	1,594	1,830	1,711	1,718	23,639
R5	1,954	2,295	2,320	2,339	2,148	2,157	2,097	2,234	1,644	1,544	1,658	1,880	24,270
R4	1,642	2,784	2,026	2,653	1,822	1,841	1,930	1,977	1,820	2,034	1,759	1,859	24,147

・新規ユーザー(今月初めてサイトに訪問したユーザーの数)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
R6	1,917	2,126	2,248	1,980	1,919	1,830	1,887	1,946	1,491	1,721	1,562	1,582	22,209
R5	1,819	2,150	2,190	2,203	1,984	2,021	1,969	2,102	1,501	1,426	1,529	1,761	22,655
R4	1,529	2,657	1,886	2,299	1,690	1,704	1,807	1,825	1,676	1,900	1,612	1,717	22,302

・表示回数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
R6	6,311	6,436	11,241	6,375	7,653	5,170	5,006	7,168	4,030	6,718	4,232	4,291	74,631
R5	5,915	7,001	6,766	6,335	5,549	6,017	5,887	5,998	5,599	4,947	5,519	8,392	73,925
R4	8,217	11,081	9,784	10,503	8,604	7,451	8,339	7,993	7,198	8,137	7,987	8,061	103,355

※令和 5 年度以降、仕様変更のため表示回数で算出

※令和 4 年度はページビュー数(閲覧されたページの合計数)で算出

・セッション(今月ユーザーがサイトに訪問した数)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
R6	2,668	2,833	2,747	2,627	2,371	2,400	2,450	2,395	1,949	2,144	2,059	2,069	28,712
R5	2,513	2,906	2,879	2,932	2,675	2,753	2,618	2,775	2,053	1,988	2,132	2,295	30,519
R4	2,024	3,312	2,511	3,240	2,232	2,197	2,416	2,422	2,243	2,398	2,228	2,357	29,580

ウ メールマガジンの配信

月 1 回のペース、年間計 12 回配信を行っている。センター主催講座の開催告知、新規登録団体の紹介、助成金情報、区主催のイベント情報等を集約し、発信した。

エ SNSの活用

X(旧 Twitter)や Facebook を活用し、センターの団体情報、登録団体のイベント情報、センター主催講座及びイベントの開催告知等を発信した。X 及び Facebook はそれぞれ 1 開館日 1 投稿を目指し、積極的な投稿を行った。各 SNS のフォロワーも、長期的に見て着実に増加していることが分かる。

今後も月毎にインプレッション数やアクセス数、リーチ数等を分析し、より多くの方への情報提供、発信の拡充を図っていく。また区民や市民活動団体に対して更なる認知度の向上を目指し、新たな SNS アカウントの作成・運用に取り組んでいく。

【X(旧 Twitter)集計表】

・ポスト数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
R6	11	14	34	21	18	25	27	36	41	20	33	17	297
R5	23	25	32	30	33	36	27	33	31	24	33	20	347
R4	8	27	25	14	8	22	14	16	30	22	26	13	225

・ポストインプレッション(ポストした内容が、他のユーザーに表示された回数)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
R6	3,742	2,813	7,052	7,371	5,950	4,994	7,321	9,790	13,587	6,715	7,806	4,234	81,375
R5	9,475	10,836	16,911	16,591	23,000	12,595	10,127	15,367	10,679	6,384	8,125	8,199	148,289
R4	5,974	13,342	8,960	9,820	3,766	8,536	9,392	11,909	14,621	19,775	18,302	8,730	133,127

・いいね数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
R6	202	82	179	141	63	78	78	151	182	126	114	51	1,447
R5	93	228	230	254	274	202	159	234	187	110	165	105	1,861
R4	79	296	248	203	51	142	175	257	213	178	301	121	2,264

・フォロワー数(翌月 1 日時点)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
R6	794	792	807	812	830	852	858	880	887	895	908	919
R5	627	643	657	677	691	706	711	721	743	757	770	780

【Facebook 集計表】

・投稿数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
R6	11	11	26	19	17	21	25	35	41	20	33	15	274
R5	20	24	26	27	30	31	20	28	24	24	27	20	301
R4	6	25	19	13	7	20	12	14	19	16	21	13	185

・リーチ（ページのコンテンツを見たユーザー数）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
R6	1,326	1,105	2,752	1,738	1,482	1,069	1,253	2,540	3,700	1,000	2,127	587	20,679
R5	1,702	2,176	2,109	3,134	2,534	2,884	1,811	1,884	2,314	2,493	2,110	1,735	26,886
R4	1,604	5,811	1,536	1,544	546	504	616	2,491	1,343	1,316	2,030	1,233	20,574

・いいね数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
R6	160	106	186	146	115	115	127	191	171	89	182	99	1,687
R5	140	241	195	352	258	320	172	175	137	146	196	170	2,502
R4	150	157	162	167	169	114	167	245	177	163	197	161	2,029

・フォロワー数(翌月 1 日時点)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
R6	357	364	368	368	369	371	357	380	385	385	390	394
R5	270	282	293	300	305	315	318	324	329	336	343	348

オ 登録団体紹介冊子

当施設の登録団体の紹介及び区民の NPO への認知向上を目的とし、令和 5 年度更新時は 170 団体への聴き取りを行い、収集した情報を足立区内の NPO 団体資料「足立区 NPO 団体ガイドブック」として発行。

1,000 部発行し、区内公共施設及び登録団体、また区民向け講座実施時に参加者への配布を行った。今年度においては、NPO フェスティバル(本部テント)でも配布を実施。リーフレットと合わせて興味を示す来場者に区内 NPO 活動及び活動団体の周知・啓発が図れた。

資料記載団体:170 団体
発行部数:1,000 部



足立区 NPO 活動支援センター



○子育て支援

○介護・福祉

○環境・まちづくり

○文化・芸術

(3)あだち NPO フェスティバル

ア 取り組みの状況

【イベント概要】

あだちNPOフェスティバルは、NPO団体と区民の交流の場、NPO活動の周知啓発事業として毎年開催しているイベントである。令和6年度も前年同様、梅島地域の4つの会場をスタンプラリーでつなぐ周遊型で実施した。来場者数はおおよそ5,400人。運営にあたっては、東京未来大学をはじめ、千葉県にある千葉商科大学や北区の桜丘高校の学生ボランティアも参加し、学生とNPO団体との交流の拡大も図ることができた。

【日時】

令和6年11月16日(土) 10:00~15:00

11月17日(日) 10:00~15:00

【場所】

梅島公園、エル・ソフィア、足立成和信用金庫中央支店、NPO活動支援センター

【周知方法】

あだち広報、区SNS、デジタルサイネージ、ポスター掲示、チラシ配布

【参加団体】

NPO団体78団体(出展68団体+チラシ配架のみ10団体)【過去最多】

CSR出展・協賛企業26社(出展16企業+景品提供のみ10企業)

【内容】

梅島公園 延べ16団体、3企業

子ども駅長制服体験、惣菜販売、ワークショップ、専門家相談、ゲーム出展、キッチンカー出展など



エル・ソフィア

ステージ出演 延べ10団体 司会:登録団体「ショッコラン」

子どもたちのダンス、ビュー坊撮影会、ヨガや金管楽器等体験、剣舞パフォーマンス等



団体紹介、メンバー募集、活動内容展示、各種ワークショップ、グッズ販売等



足立成和信用金庫中央支店 延べ5団体 1企業

各種ゲーム、ワークショップ、おやつ販売、フードドライブ等



NPO活動支援センター 延べ2団体 1企業

ベーゴマ体験ワークショップ、駄菓子屋ショップ、水中落としコインゲーム【募金額9,129円】

水槽にコインを落とし、的の中に入れるゲームを実施。(募金は協働・協創パートナー基金に充当し、NPO活動支援として活用)

スタンプラリー大抽選会(3,185人)



【参加者数】

参加人数:11月16日(土) 約2,200人 / 17日(日) 約3,200人

スタンプラリー参加人数:11月16日(土) 1,258人 / 17日(日) 1,927人

(参考資料)

【告知】

- ・チラシ 90,000 枚、ポスター650 枚
- ・あだち広報掲載
- ・開催前にエル・ソフィアでパネル展示を実施(2 週間ほど)
- ・区内全公共施設 93 か所 チラシ配架、ポスター掲示
- ・区内の全小中学校、幼稚園・保育園 316 か所 チラシ配布
- ・周辺 4 小学校 全校児童リーフレット配布
- ・周辺商業施設、店舗等 35 か所 チラシ配架、ポスター掲示依頼
- ・区内 6 大学 チラシ配架、ポスター掲示
- ・周辺自治会・町内会 3,500 世帯 チラシ配布

【運営体制】

運営体制:73 人

内訳:NPO 活動支援センター受託事業者 街活性室(株)の応援 28 人

ボランティア 45 人(東京未来大学 3 人、千葉商科大学 3 人、桜丘高等学校 18 人、NPO 団体 6 人、個人 15 人)

【景品数】

企業協賛品 8,646 本(街活性室(株)の提供品も含む)

NPO 団体提供品 836 本

合計 9,482 本

【事前準備:団体向けワークショップ実施】

「N フェスで来場者の心をつかむキャッチフレーズの作り方」

6 月 19 日(水) 5 団体 9 名 / 6 月 23 日(日) 5 団体 7 名 / 8 月 21 日(水) 2 団体 2 名

場所:足立区 NPO 活動支援センター

【事前準備:出展内容別団体ミーティング】

7 月 6 日(土)/9 日(火)/10 日(水)/11 日(木)/12 日(金)/14 日(日)

各 2 回ずつ実施/54 団体出席

あだちのために活動するNPO団体が梅島に大集合!

あだち **Nフェス!** ADACHI NPO FESTIVAL

2024.11.16 (土) 10:00-15:00

Nフェスは、NPO活動の力に出会えるチャンス!

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

あだちのために活動するNPO団体が梅島に大集合!

あだち **Nフェス!** ADACHI NPO FESTIVAL

2024.11.16 (土) 10:00-15:00

Nフェスは、NPO活動の力に出会えるチャンス!

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

エル・ソフィア 16日 ミニステージ

17日

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

Nフェス!スタンプラリー参加方法

1 図書のブースに参加する

2 スタンプカードにスタンプを集める

3 抽選券をゲットする

景品一覧

抽選券は1人1日1冊まで!

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

あだちのために活動するNPO団体が梅島に大集合!

あだち **Nフェス!** ADACHI NPO FESTIVAL

2024.11.16 (土) 10:00-15:00

Nフェスは、NPO活動の力に出会えるチャンス!

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

エル・ソフィア スタンプラリー対象スポット

1階

2階

3階 面紹介

4階

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

エル・ソフィア 3階 ワークショップ

梅島公園 スタンプラリー対象スポット

足立成和信用金庫中央支店駐車場

NPO活動支援センター スタンプラリー対象スポット

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

エル・ソフィア 3階 ワークショップ

梅島公園 スタンプラリー対象スポット

足立成和信用金庫中央支店駐車場

NPO活動支援センター スタンプラリー対象スポット

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

会場は全部で4つ!

スタンプラリーに参加して、楽しくNPOを学ぼう!

【あだち NPO フェスティバル 2024 来場者アンケート】

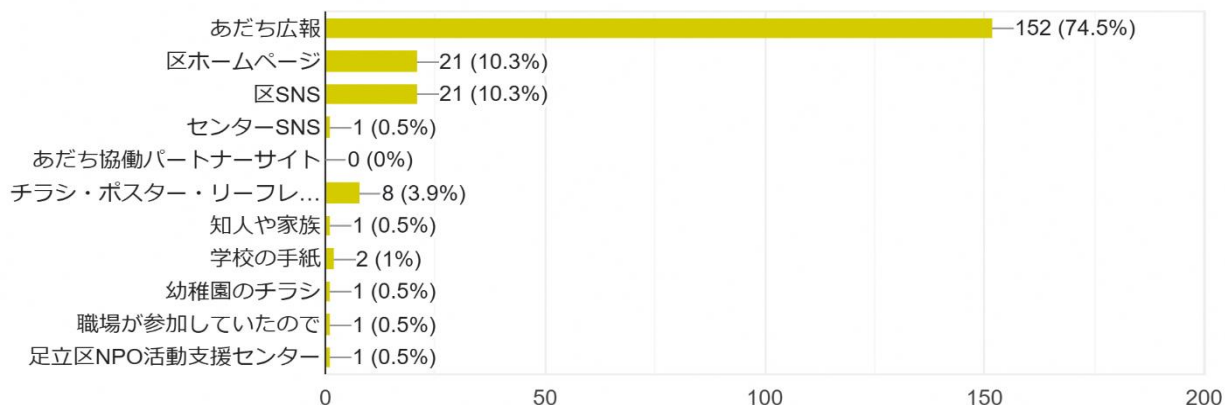
回答数:304 件 (うち二次元コード回答数 7 件 2.3%)

スタンプラリー参加者を対象に、景品交換後に満足度アンケートを実施。

実施内容に対し「満足」「やや満足」が 81.7%であり、昨年度を 1%上回った。概ね満足度は高い評価をいただいた。また「NPO 活動や団体に興味・関心を持てたか」という項目に対し、「持てた」「やや持てた」が 77.7%であり、昨年を 10.4%上回った。こちらも概ね高い評価であった。

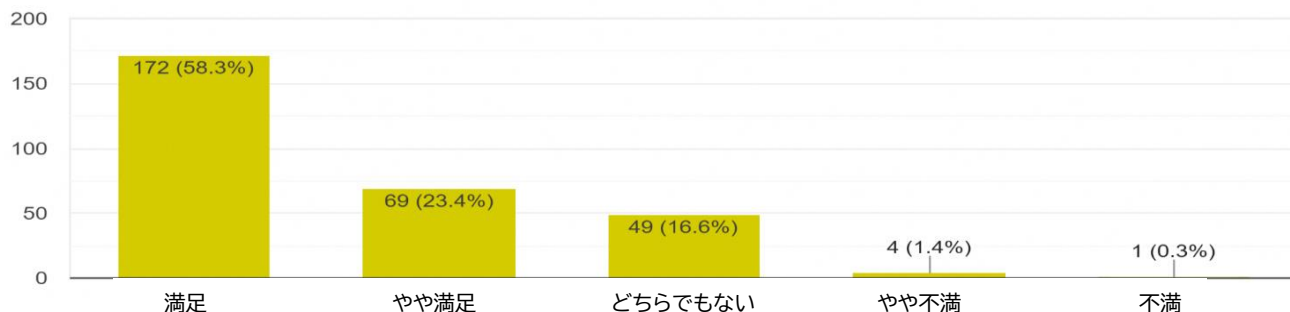
あだちNPOフェスティバルについて、どちらでお知りになりましたか。

204 件の回答



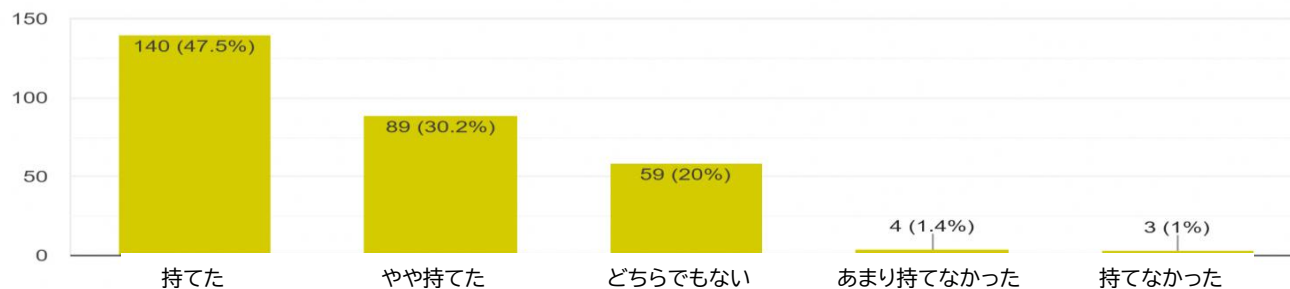
あだちNPOフェスティバルの満足度をお聞かせください。

295 件の回答



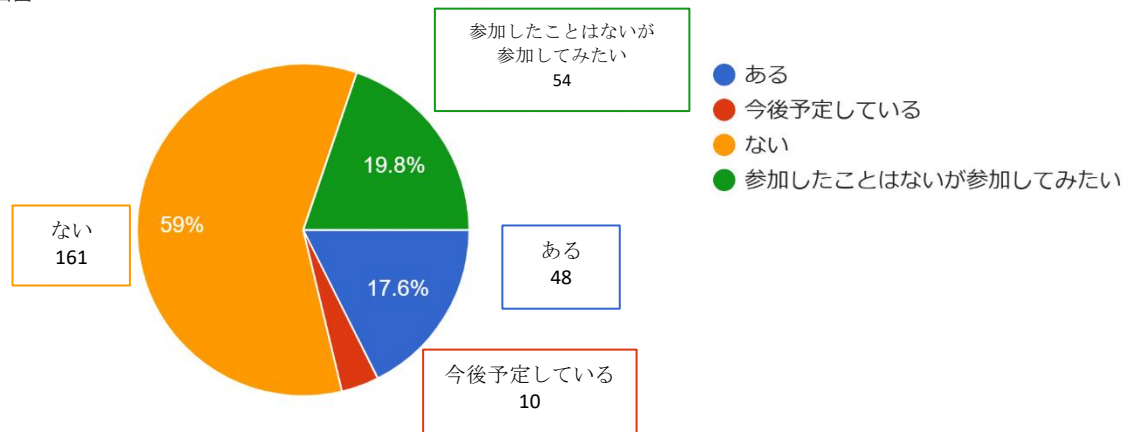
参加してみてNPO活動や団体に興味・関心を持てましたか。

295 件の回答



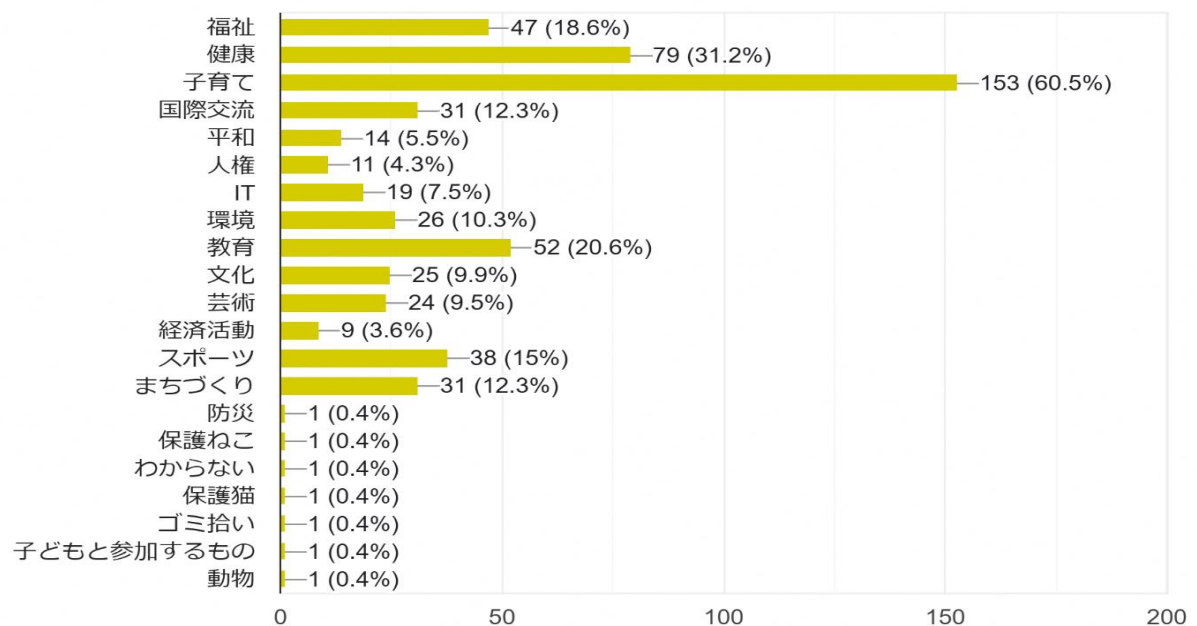
今までにNPO活動・ボランティア活動・地域活動に参加したことがありますか。

273 件の回答



どのような地域活動に興味がありますか。※複数回答可

253 件の回答



【出展団体向け】令和 6 年度あだち NPO フェスティバル振り返りアンケート】

回答数:38 件

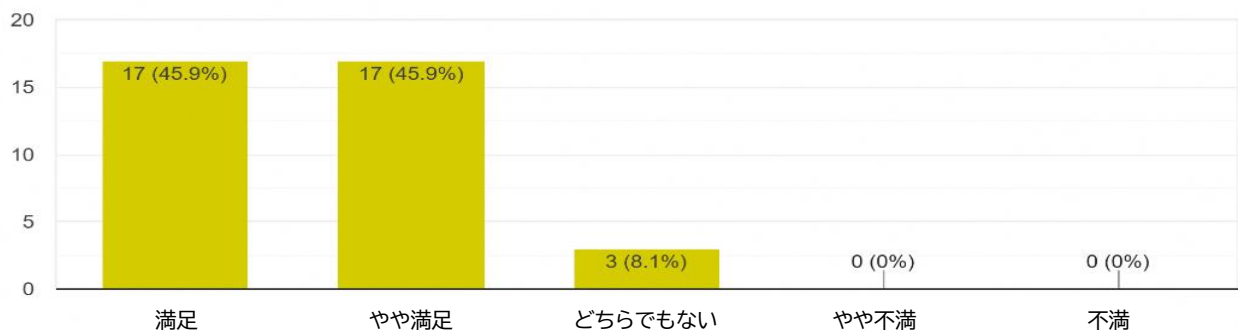
全体の満足度については来場者に恵まれたという点で概ね高い。一方、自団体の活動の PR につながったという感想は多かったが、入会等、自団体の活動につなげることまでには至らなかったという回答が半数であった。

他団体との交流についても概ね平均的な満足度。同カテゴリーの団体で固められれば良い(他団体との交流、来場者とのコミュニケーションという点で)といった趣旨の意見をいただいた。

総じて、来年度の参加意向は高い。

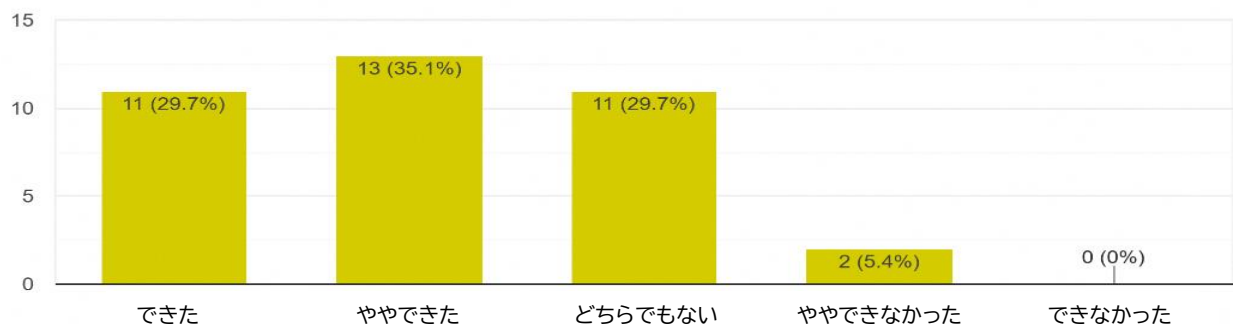
今回のあだちNPOフェスティバル2024の満足度を教えてください。

37 件の回答



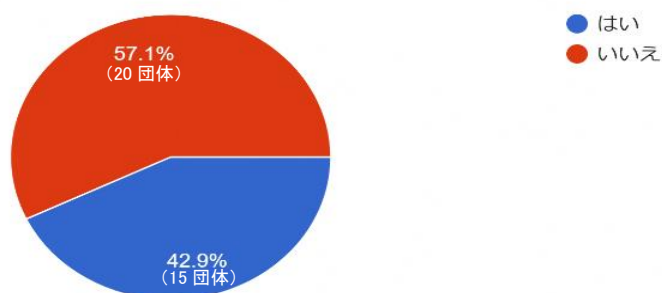
来場者に自団体の活動をPRすることができましたか？

37 件の回答



NPOフェスティバル終了後、来場者を自団体の活動につなげることができましたか？

35 件の回答



イ 取組みの成果

(ア)周遊型としては3年目の開催となり、来場者アンケート結果からも、今回で2回目・3回目の来場が44.4%となっており、当イベントの存在は認知されたものとなってきていると考えられる。ただ、近隣他区のフェスやイベント等(11/16・17かつしかフードフェスタ 2024、11/17第35回 かつしかボランティアまつり)と開催日が重なったこともあり、それらが影響したとも考えられるが、令和5年度の来場者数7,900人に比べ、今年度は5,400人と低調であった。

(イ)スタンプラリー参加者を対象に満足度アンケートを実施。実施内容に対し「満足」「やや満足」81.7%と昨年度を1%上回った。概ね満足度は高い評価をいただいた。
また「NPO 活動や団体に興味・関心を持てたか」という項目に対し、「持てた」「やや持てた」は77.7%であり、昨年を10.4%上回った。こちらも概ね高い評価であった。

ウ 見えてきた課題	エ 事業改善の方向性
1 高齢団体のブースにあまり人が来ていなかった。 単なる紹介ブースで面白さにかけていた。 さらなる工夫が必要となる。	出展の目的を明らかにし、それが伝わるブースづくりのためのセンター主催の出展にあたってのワークショップを来年度も行い、来場者の目にとまる出展の工夫を行う。
2 抽選会場の場所をはじめ、各会場の場所がわかりにくいとの指摘。	各会場をつなぐ導線での設置や、ボランティアスタッフに持たせるなど場所を示すサインや看板の充実。
3 区民が地域活動に参加する契機とすることはできたと思われるが、実際にどれだけの方が地域活動へと参加したのか把握が難しい現状がある。	センター業務としてアウトリーチをさらに重視し、団体へのヒアリング・活動視察を通して、Nフェスをきっかけとして活動を始めた方の参加状況を積極的に調査していく。
4 団体からは、フェスをきっかけに他団体との交流を図るきっかけにしたいという声が多く聞かれた。	高齢団体向け、家族向け、子ども向け等、可能な限りカテゴリー別にブースを配置し、エリア全体の納得感や親和性を高め来場者への周遊のしやすさ、団体にとっては他団体との交流のしやすさを図る。
5 Nフェスの目的とは何かを問う声が団体より聞かれた。	Nフェスの定義を、団体交流会等で行う必要がある。例えば、「楽しみながら、地域活動を知り、地域活動に参加できるフェス」といったように、地域活動参加につながるポイント指針を作り、団体にはそれに沿った出展案を出してもらう等が必要。

2 団体支援業務

(1) 相談対応

総合相談と専門相談(土業)に分け、且つ「助成金」「団体運営」「紹介・マッチング」など 9 つの項目とそれに属さない「その他」にカテゴリーで整理して記録している。登録団体をはじめとする様々な個人・団体・企業からの相談に応じている。

R6 年度 相談件数及び内訳

げんき応援事業助成金	162 件	その他の助成金	42 件
団体登録申請	40 件	任意団体・法人の設立関係	79 件
団体運営	125 件	IT サポート	18 件
NPO 会計処理・税務関係	15 件	他団体・他機関の紹介・マッチング	97 件
都報告・登記関係	21 件	その他	114 件

合計 713 件

げんき応援事業助成金相談については、事前相談窓口を行っていることから例年相談件数が多い傾向にあるが、今年度は「その他助成金」に関する相談が増加傾向(R5 年度 9 件)にある。背景としては、団体活動を継続していくための資金調達手段として検討する団体が増えている。登録団体向けに発信している助成金情報から、申請のための事前相談が増加している。団体継続の要素として活動資金調達は大切であり、センターとしては団体の自立に向けた伴走支援が必要となる。

「紹介・マッチング」コーディネート業務に注力し相談対応を行ってきた。団体単独や会員の自己資本で団体活動を維持・継続することは困難になってきている。NPO 団体＝ボランティアという発想から、然るべき運営資金(利益)を確保しつつ、助成金や寄付・クラウドファンディングなどを積極的に検討し、活動を継続して行っていく考え方に変化してきており、そのためのアドバイスを実践している。

また、団体単独での活動に限界を感じているケースも散見される。同業種でのコラボ事業ももちろん効果的ではあるが、異業種と協力することで、これまでにない世代やコミュニティに活動周知が行えるなどの効果が得られている。こうした事例を知ってもらうことで自団体への応用イメージを持ってもらうことを期待する。

《改善点》

げんき応援事業助成金に関する相談期間を除き、相談員の稼働時間には余力があると考えている。

原因の一部として、登録団体に対するセンター機能の周知にまだまだ改善の余地がある。それぞれ得意分野を有する相談員の平常稼働を増やすことで、団体が抱える疑問解決のサポートが拡大する。団体同士のマッチングや付随するアドバイス機会が増え、センターの中間支援機能の拡充が図れる。

周知方法としては、団体登録時における相談対応機能の紹介(ラミネート資料活用)を継続実施するのと合わせて、団体交流会等の場で全相談員を紹介(プレゼン)する機会を設けていく。

月別の相談件数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
R6 年度	78	32	45	83	81	54	66	69	62	44	43	56
R5 年度	115	77	44	71	74	52	69	31	34	42	29	74

(2)団体支援講座

本講座は、センター登録団体を対象として、運営面の強化と活動の継続化を図ることを目的に、「IT」「広報」「団体運営」に関連する講座を年間 14 種類・計 20 回開催。満足度は目標に達したが、参加率は目標に至らなかった。

【具体的な成果】

●「知っておきたい！助成金・補助金獲得のコツ」

げんき応援事業助成金に申請した団体で、この講座を受講した 4 団体はすべて採択された。(あだちファミリースペース every tree、OPEN4ALL、まなびあい、かけはしエリアマネジメントプロジェクト)

●「Canva で作る！チラシ作成講座」

毎月開催しているヨガ教室のチラシをリニューアルした。(乳がんヨガの会)

【課題】

●参加率の向上

「団体運営」に重要な【お金】に関する講座は比較的申込はあるが、全体的に参加率が低い。

●広報の改善

メール、SNS、協働パートナーサイトで周知を行っているが、情報が届いていない可能性がある。

【まとめ】

参加者からは高い満足度が得られ、具体的な成果も確認が出来た。講師がセンタースタッフのため、アフターフォローが十分に出来る環境である。申込数や参加率に課題が見られたため、来年度は広報の強化や事前ニーズ調査、より多くの団体に活用していただける講座を目指す。

実施回数 20 回(14 種類)

	講座名 及び 内容	参加数
1	はじめての NPO 法人事業報告書等書き方講座	
	日 時／令和 6 年 5 月 23 日(木)14:00～15:30 場 所／足立区 NPO 活動支援センター・オンライン 分 類／団体運営 講 師／足立区 NPO 活動支援センター相談員 田仲恭子 氏 内 容／NPO 法人の所轄庁への提出書類の書き方について。	定員／会場 10 名 オンライン 10 名 申込／会場 3 名 オンライン 0 名 参加／会場 3 名 オンライン 0 名

	講座名 及び 内容	参加数
2	1枚で伝える！！チラシ作成の情報整理講座	
	日 時／令和 6 年 6 月 7 日(金)14:00～15:30 場 所／足立区 NPO 活動支援センター・オンライン 分 類／広報 講 師／足立区 NPO 活動支援センター相談員 秋本創 氏 内 容／チラシのコンセプトや掲載する内容について学び、考える講座。	定員／会場 5 名 オンライン 5 名 申込／会場 0 名 オンライン 3 名 参加／会場 0 名 オンライン 2 名
3	Nフェスで来場者の心をつかむキャッチフレーズの作り方	
	日 時／令和 6 年 6 月 19 日(水)・6 月 23 日(日)・8 月 21 日(水) 計3回 場 所／足立区 NPO 活動支援センター 分 類／広報 講 師／足立区 NPO 活動支援センター相談員 川名千鶴子 氏 内 容／N フェス事前準備について。 N フェスでの団体アピールの方法・ブースの作り方。	定員／各回 20 名 申込／会場 15 名 参加／会場 18 名
4	令和6年度げんき応援事業助成金事前説明会(2回目)	
	日 時／令和 6 年 6 月 30 日 場 所／足立区 NPO 活動支援センター・オンライン 分 類／団体運営 講 師／足立区協働・協創推進課 佐竹みゆき 氏 内 容／募集要項の解説、書類作成のポイントについて。	定員／会場 20 名 オンライン-名 申込／会場 7 名 オンライン 6 名 参加／会場 9 名 オンライン 5 名
5	補助金・助成金獲得のコツ講座	
	日 時／令和 6 年 7 月 4 日(木)・令和 8 年 3 月 27 日(木) 各日 14:00～15:30 計 2 回 場 所／足立区 NPO 活動支援センター・オンライン 分 類／団体運営 講 師／足立区 NPO 活動支援センター相談員 田仲恭子 氏 内 容／「げんき応援事業助成金」を例として申請書の書き方や審査基準について。	定員／会場 20 名 オンライン 20 名 申込／会場 5 名 オンライン 9 名 参加／会場 8 名 オンライン 8 名

	講座名 及び 内容	参加数
6	Canva で作る！チラシ作成講座	
	日 時／令和 6 年 7 月 19 日(金) 14:00～16:00 場 所／足立区 NPO 活動支援センター 分 類／広報 講 師／足立区 NPO 活動支援センター職員 藤本由和 内 容／オンラインデザインツール「Canva」のレクチャーとチラシ作成の 実践。	定員／会場 10 名 申込／会場 4 名 参加／会場 4 名
7	NPO のための資金調達講座	
	日 時／令和6年8月 24 日(土)・令和7年 1 月 24 日(金) ・2 月 7 日(金) 計 3 回 場 所／足立区 NPO 活動支援センター・オンライン 分 類／団体運営 講 師／足立区 NPO 活動支援センター相談員 秋本創 氏 内 容／NPO の資金調達について。企業との違いや NPO の特性 について。	定員／会場 20 名 オンライン 20 名 申込／会場 8 名 オンライン 10 名 参加／会場 7 名 オンライン 7 名
8	非営利法人設立準備講座—どっちにする？NPO 法人と一般社団法人	
	日 時／令和 6 年 9 月 12 日(木)・12 月 19 日(木) 各日 14:00～15:30 計 2 回 場 所／足立区 NPO 活動支援センター・オンライン 分 類／団体運営 講 師／足立区 NPO 活動支援センター相談員 田仲恭子 氏 内 容／「NPO 法人」と「一般社団法人」のちがいについて。 メリットとデメリットについて。	定員／会場 10 名 オンライン 10 名 申込／会場 2 名 オンライン 3 名 参加／会場 1 名 オンライン 4 名
9	知って得する！Google&LINE 情報発信活用講座	
	日 時／令和 6 年 9 月 27 日(金) 14:00～15:30 場 所／足立区 NPO 活動支援センター・オンライン 分 類／IT・広報 講 師／足立区 NPO 活動支援センター相談員 秋本創 氏 内 容／Google と LINE の情報発信の活用方法について。 NPO 向けのサービスや優遇プログラムを紹介。	定員／会場 10 名 オンライン 10 名 申込／会場 2 名 オンライン 4 名 参加／会場 1 名 オンライン 3 名
10	NPO のための SNS 活用講座	
	日 時／令和 6 年 10 月 11 日(金) 14:00～15:30 場 所／足立区 NPO 活動支援センター・オンライン 分 類／IT・広報 講 師／足立区 NPO 活動支援センター相談員 秋本創 氏 内 容／SNS の活用について。ポイント・使い分けについて。	定員／会場 10 名 オンライン 10 名 申込／会場 3 名 オンライン 1 名 参加／会場 2 名 オンライン 1 名

	講座名 及び 内容	参加数
11	NPOのためのGoogle活用講座	
	日 時／令和6年10月18日(木) 14:00～15:30 場 所／足立区 NPO 活動支援センター・オンライン 分 類／IT・広報 講 師／足立区 NPO 活動支援センター相談員 秋本創 氏 内 容／Google の様々な機能紹介。カレンダー・ドライブ・フォームの活用方法について。	定員／会場 10 名 オンライン 10 名 申込／会場 3 名 オンライン 0 名 参加／会場 2 名 オンライン 1 名
12	非営利活動(NPO)法人設立準備講座 ※11月30日の当日参加者 0 名のため中止。	
	日 時／令和7年2月15日(土) 14:00～15:30 場 所／足立区 NPO 活動支援センター・オンライン 分 類／団体運営 講 師／足立区 NPO 活動支援センター相談員 田仲恭子 氏 内 容／NPO 法人の設立時の要件、メリット、設立手続き・解散について。	定員／会場 10 名 オンライン 10 名 申込／会場 1 名 オンライン 2 名 参加／会場 1 名 オンライン 0 名
13	任意団体のための会計入門講座	
	日 時／令和7年1月26日(日) 10:00～11:30 場 所／足立区 NPO 活動支援センター・オンライン 分 類／団体運営 講 師／街活性室株式会社 管理室長 折原孝幸 氏 内 容／任意団体の運営に必要な会計のルールやポイント、帳簿の付け方について。	定員／会場 10 名 オンライン 10 名 申込／会場 0 名 オンライン 1 名 参加／会場 0 名 オンライン 1 名
14	令和7年度げんき応援事業助成金事前説明会(第1回)	
	日 時／令和7年3月23日(日) 14:00～15:30 場 所／足立区 NPO 活動支援センター・オンライン 分 類／団体運営 講 師／足立区協働・協創推進課 成島輝 氏 内 容／募集要項の解説、書類作成のポイントについて。	定員／会場 20 名 オンライン -名 申込／会場 13 名 オンライン 5 名 参加／会場 13 名 オンライン 3 名

定員・参加者総数

年度	定員合計	対面参加者数	オンライン参加者数	参加者総数
令和 6 年度	460 名	69 名	35 名	104 名
令和 5 年度	347 名	111 名	57 名	168 名
令和 4 年度	414 名	117 名	40 名	157 名

講座受講者総数

年度	合 計		年度合計
	区民向け講座	団体向け講座	
令和 6 年度	448 名	104 名	552 名
令和 5 年度	370 名	168 名	538 名
令和 4 年度	360 名	157 名	517 名

(3)交流会

ア 意見交流会

(ア)取り組みの状況

主に登録団体を対象に、活動上の課題や地域課題の共有、団体間の交流等を目的に実施している。神宮ロータリークラブ様などNPO団体以外からの参加もあり、様々な立場からの意見交換や情報連携、また、協創作りのきっかけの場となっている。

今年度は、「NPO活動支援センター登録団体交流会」と「子ども食堂・フードパントリー交流会」、「新登録団体交流会」を実施した。対面での実施とし参加者同士の交流に重きを置いた。

4月に登録団体全体に呼び掛けた「NPO活動支援センター登録団体交流会」を行った。参加団体数は28団体。分野をまたいだ団体同士の意見交換の機会となり、横の繋がりも生まれ11月に開催されたあだちNPOフェスティバルでは、この交流会をきっかけにコラボ出展する団体もあった(例:こども食堂 happy-ゼロ会/足立区アレルギーの会 hoop-おうち食育協会)。令和7年度も引き続き開催を予定している。

「子ども食堂・フードパントリー交流会」では、外部の企業や団体をお迎えし、キッチンカーを使った 子ども食堂支援や支援品提供などの情報や連携などのお話をいただき、団体活動の広がりの一助となった。

「新登録団体交流会」では、令和5年度～6年度に当センターに新規登録された団体に向け、NPO活動支援センターの機能紹介、助成金活用を中心とした今後の活動につながるヒント、そして、令和10年1月に予定されている梅田八丁目移転計画の説明および質疑応答を行った。団体間の共通点や協力しあえる点を知り協創できる関係づくりや情報交換の場となり、特に団体同士の連携の礎となる積極的な交流会となった。

実施回数 5 回(3 種類)

	交流会名 及び 内容	参加数
1	第1回 NPO活動支援センター登録団体交流会	
	日 時/令和6年4月14日(日) 14:00~16:00 場 所/こども支援センターげんき 研修室3 分 類/連携強化 内 容/分野を超えた仲間づくりワークショップ げんき応援事業助成金説明等	申込/34名 参加/35名 (28団体)
2	第1回 子ども食堂・フードパントリー交流会	
	日 時/令和6年9月27(金) 10:00~11:30 場 所/足立区 NPO 活動支援センター A 会議室 分 類/連携強化 内 容/子ども食堂・フードパントリー実施団体への情報提供 ワークショップおよび交流	申込/14名 参加/12名 (11団体)

	交流会名 及び 内容	参加数
3	新規登録団体交流会	
	日 時／令和6年12月1日(日) 14:00～16:00 場 所／足立区 NPO 活動支援センター A 会議室 分 類／連携強化 内 容／足立区 NPO 活動支援センター事業内容説明 げんき応援事業助成金の案内(事前相談～申請までの伴走等) 梅田八丁目複合施設の説明および質疑応答	申込／9名 参加／10名 (7団体)
4	第 2 回 NPO 活動支援センター登録団体交流会	
	日 時／令和 7 年 1 月 19 日(日)14:00～16:00 場 所／こども支援センターげんき 研修室 3 分 類／連携強化 内 容／分野を越えた仲間づくりワークショップ あだち NPO フェスティバル 2024 の振り返り 梅田八丁目複合施設の説明および質疑応答	申込／33 名 参加／31 名 (22 団体)
5	第 2 回 子ども食堂・フードパントリー交流会	
	日 時／令和 7 年 3 月 2 日(日)14:00～15:30 場 所／足立区 NPO 活動支援センター A 会議室 分 類／連携強化、情報交換 内 容／子ども食堂・フードパントリー実施団体への情報提供 食材確保に関する情報交換	申込／24 名 参加／22 名 (15 団体)

意見交流会参加者数:110 名

参加者総数

年度	対面参加者数	Zoom 参加者数	参加者総数
令和 6 年度	110 名	0 名	110 名
令和 5 年度	116 名	13 名	129 名
令和 4 年度	68 名	24 名	92 名
令和 3 年度	11 名	72 名	83 名

(イ)取り組みの成果

- ①「第 1 回 NPO 活動支援センター登録団体交流会」では、登録団体全体へ呼びかけた交流会となり、分野をまたいだ団体同士の意見交換の機会となった。横の繋がりも生まれ11月に開催されたあだちNPOフェスティバルでは、この交流会をきっかけにコラボ出展する団体もあった(例:こども食堂 happy-ゼロ会/足立区アレルギーの会 hoop-おうち食育協会)。参加団体からの好評を受け、翌年 1 月には第2回を開催するに至った。

- ②「第1回 子ども食堂・フードパントリー交流会」では、神宮ロータリークラブ様をお迎えし、キッチンカーを使った子ども食堂支援などの情報提供や連携などのお話をいただき、団体活動の広がりの一助となった。

その後、11月下旬に神宮ロータリークラブ様より、子ども食堂と子どもの学習支援をする団体向け助成金のご案内もいただき、周知することが出来た。

- ③「新規登録団体交流会」では、団体間の共通点や協力しあえる点を知り協創できる関係づくりや情報交換の場となり、特に団体同士の連携の礎となる積極的な交流会となった。

- ④「第2回 子ども食堂・フードパントリー交流会」では、企業 CSR による寄贈や支援の規模が縮小している背景を踏まえ、食材確保に関するテーマを設け、団体同士の情報共有を促した。

(ウ)見えてきた課題	(エ)事業改善の方向性
令和5年度で課題となった「子ども食堂・フードパントリー」以外の分野の交流として「全体／新規登録団体交流会」を行うことができたが、1年を通しての開催時期のバランスが悪かった。	さらなるネットワーク構築のために、全体交流会、食の支援に関する交流会、N フェスのテーマ設定等、分野を超えた協創を生み出せる場づくりを行う。

(4)げんき応援事業助成金(説明会・事前相談・現場視察)

対応状況及び結果

R6 年度	事前説明会	申請件数	採択件数	不採択件数
第一期	R6 年 3 月 16 日	31 件	25 件	6 件
第二期	R6 年 6 月 30 日	20 件	15 件	5 件

申請内訳

R6 年度	げんき応援	ステップアップ	課題チャレンジ	協働・協創推進
第一期	25 件	3 件	2 件	1 件
第二期	16 件	3 件	1 件	0 件

視察状況

R6 年度	現地視察	ヒアリング	実施予定	辞退件数
第一期(25 件)	20 件(80%)	3 件	0 件	2 件
第二期(15 件)	13 件(87%)	2 件	0 件	0 件

【主な課題認識(第一期)】

- 相談員 5 名がそれぞれの視点からアドバイスできた方が、申請内容の向上が見込まれると考え、複数相談員による相談受付を推奨したが、結果的には非効率であった。相談員ごとに重視するポイントに違いがあり、本来具体的に指摘・指導すべきアドバイスが抽象的になりがちと感じた。
- 審査会におけるセンター職員の役割が理解できておらず、申請団体のフォローが十分に行えなかった。相談対応の実施方法が相談員まかせだったため、審査員の方々からの質問に的確な対応が取れず、同席する意義が果たせていなかった。
- センター職員の申請内容に関する理解不足及び書類の確認不足。

【改善点(第二期)】

- 原則、初回対応の相談員の担当制として実施。前回指摘箇所の修正状況の見極めがスムーズとなり、具体的なアドバイスが行えることで、申請者との関係性が濃くなった。
- 相談対応時のセンター長同席を励行することで、団体のその事業に対する想いを直接聞くことができ、活動内容についての理解向上にもつながった。審査会におけるフォローが積極的に行えるようになった。
- センター職員においても申請ごとに担当制とし同席することで、申請内容への理解深耕が図られ申請書類のチェック力向上にもつながった。

【更なる団体サポート】

- 事前説明会の団体向けアーカイブ配信。日程都合などで参加できなかった団体の救済を目的とし、申請数の増加を図る。
- 未申請の団体の中には、事業の体系化が苦手なケースもあるため、想いをカタチにしていくワークショップ形式の講座企画を図っていく。

3 その他業務

(1) 団体登録状況について

ア 登録団体数

今年度の登録団体数は 278 団体で、平成 23 年度以降で過去最高数を更新している。昨年度末から今年度始めにかけてセンター登録団体の登録情報一斉更新を行い、登録抹消となった団体もある中で、それを大幅に超える新規登録があり、結果として過去最高数を更新している。

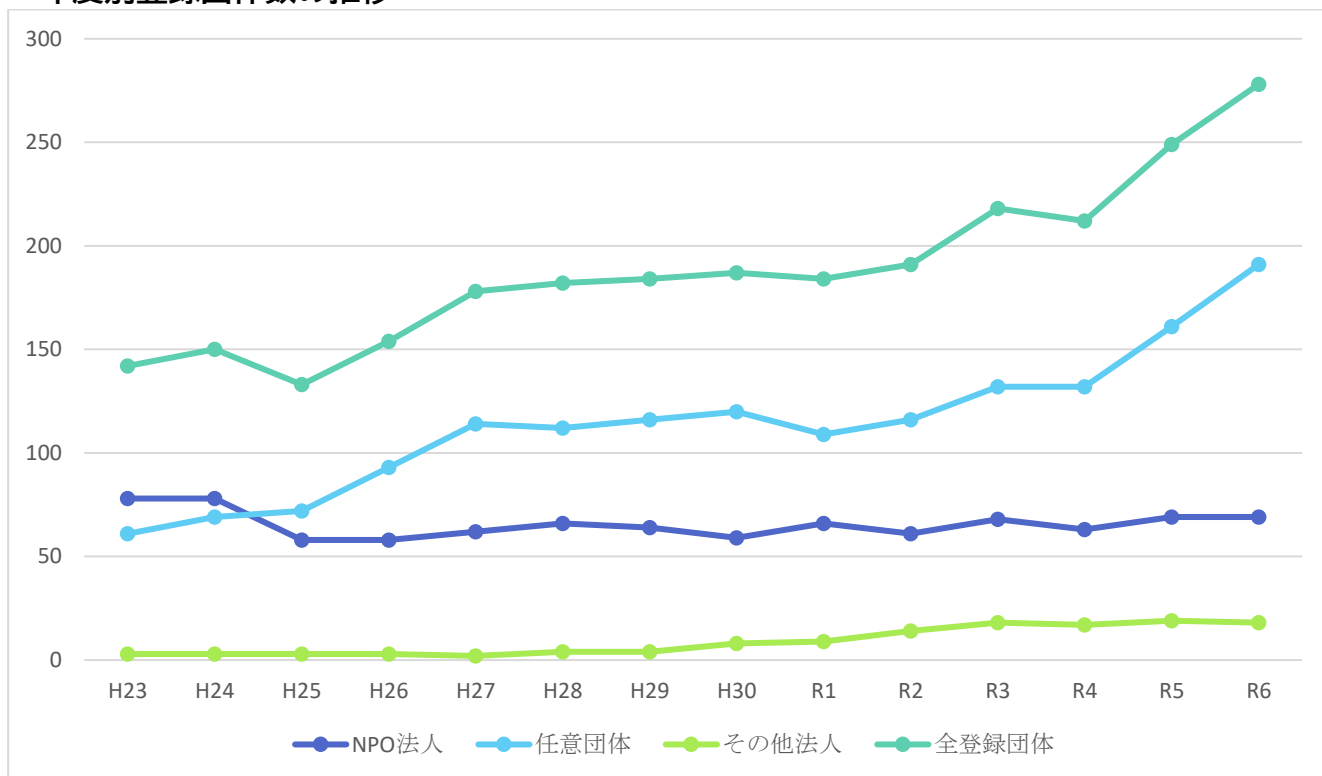
中でも子どもの居場所づくりや食の支援の団体登録が依然として多く、区民の関心・問題意識の高さがうかがえる。センターにおいても、相談を待つだけでなく職員自ら積極的に登録団体にアプローチし、現状の課題等をヒアリングすることで活動の継続を推進する。

今年度の新規登録団体数は 58 団体で、内訳としては新たに団体を設立した任意団体が最も多い。要因としては、皆援隊講座に起因する団体設立の増加や、講座開催後の職員によるフォローアップが挙げられる。

登録団体件数

NPO 法人	69	任意団体	191	その他の法人	18	合 計	278
--------	----	------	-----	--------	----	-----	-----

年度別登録団体数の推移

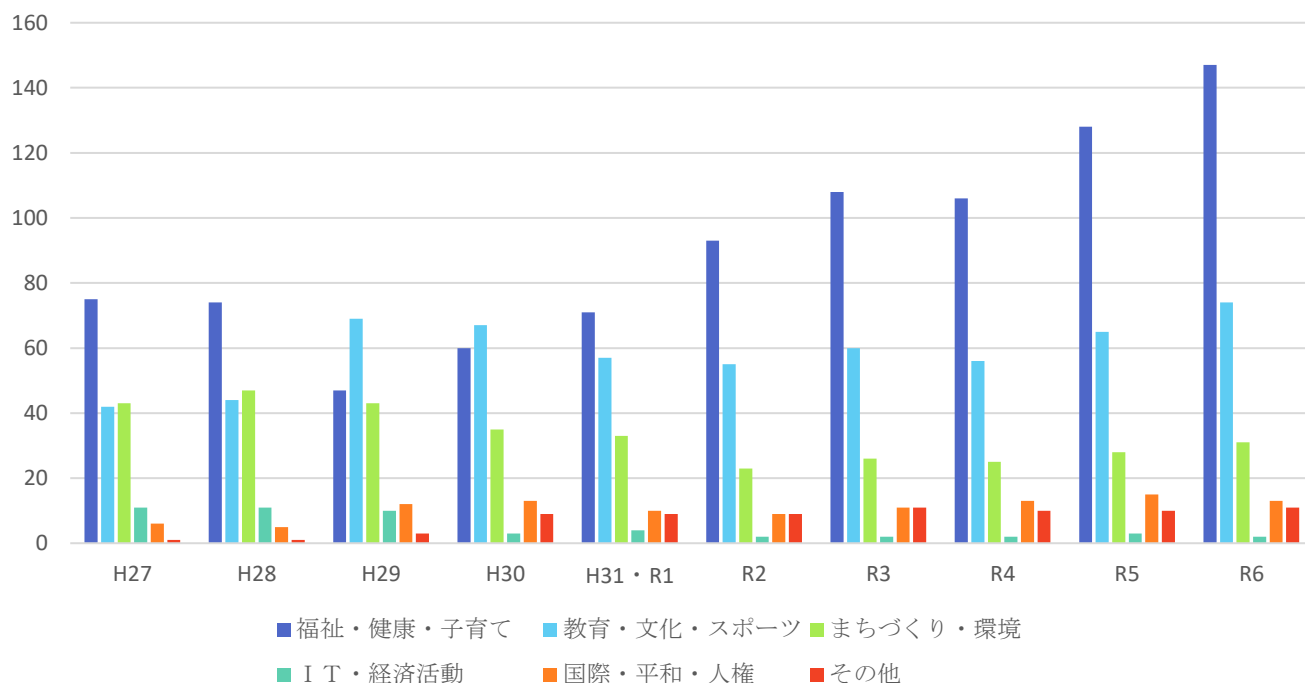


※「その他の法人」は一般社団法人、社会福祉法人、公益社団法人、合同会社及び組合である。

登録団体の分野別団体数

	H28	H29	H30	H31 R1	R2	R3	R4	R5	R6
福祉・健康・子育て	74	47	60	71	93	108	106	128	147
教育・文化・スポーツ	44	69	67	57	55	60	57	65	74
まちづくり・環境	47	43	35	33	23	26	27	28	31
IT・経済活動	11	10	3	4	2	2	2	3	2
国際・平和・人権	5	12	13	10	9	11	13	15	13
その他	1	3	9	9	9	11	10	10	11
全登録団体	182	184	187	184	191	218	215	249	278

登録団体の分野別団体数



イ 新規登録団体数

今年度の新規登録団体は58団体であり、内訳は法人 7 団体、任意団体51団体である。

新規法人団体

No.	団体名
1	DAKKO
2	アイアイスクール
3	特定非営利活動法人学童クラブドリームキッズ

No.	団体名
4	特定非営利活動法人メンタルサポートアリス
5	特定非営利活動法人日本シニアデジタルサポート協会
6	特定非営利活動法人 WEL' S
7	東京都中小企業診断士協会城東支部

新規任意団体

No.	団体名
1	あだちキッズボランティア協会
2	足立区いいとも実行委員会
3	足立言語発達支援くりっぷ
4	Antenna
5	Open 4 all
6	加賀子ども食堂
7	かけはしエリアマネジメントプロジェクト
8	子供食堂 たろまま
9	コミュニケーション・カフェ
10	コミュビズあだち
11	シュガーウェルネス協会
12	つなぐ食堂
13	ハレノヒおとなこども食堂
14	ファシリテーション・カフェ
15	ペイシエントサロン協会
16	まなびあい
17	ままるしえ
18	みんなの家
19	Lululima
20	Lot us Heart
21	wacca
22	まんまのおかって
23	ふらっとメイメイ

No.	団体名
24	あだち女性防災士会
25	ゼロ会
26	みどりの陽だまり会
27	足立ライフアップ協会
28	学生支援団体スタハブ
29	かんんな音楽教室
30	教員の応援&地域の学びのサポート 江北はなび
31	鵜沼文化会千住支部
32	COCO creation あだちハンドメイドコミュニティ
33	シュガーエンターテインメント
34	竹ノ塚エンゼル子ども食堂
35	日本おうちでえいご協会
36	ハッピータイム
37	ミレニアムシンガーズ
38	東京千住・井エ
39	NPO 足立区交通事故治療協会
40	心の休息処 engawa
41	こらぼリハビリネットワーク
42	ハッピーライフ
43	ミライをいきる力を育む親子の会 Smile
44	リノカイサークルピカケ
45	Oasis
46	RAISE YOUR VOICE
47	足立史談会
48	あやネーゼ
49	どうぶつえがおプロジェクト
50	どんぐりキッズ地域食堂
51	東伊興友の会

(2)支援品関連業務

令和 6 年度に支援品提供があった事業者、および登録団体への分配状況についてまとめた。提供事業者と支援品提供量はともに昨年度から減少している。一方で子ども食堂・フードパントリー団体数は年々増加しているため、1 団体あたりのセンターからの支援品の提供量はさらに減少傾向にある。

大きな背景として、全国的な不況や物価高騰による影響があると考えられる。登録団体へのヒアリングにより、他機関から活動団体への提供量も同様に減少していることが明らかになっているほか、NPO 法人フードバンク仙台が今年行った調査によると、全体の 6 割以上の団体が「食料寄付量が減少した」と回答している。＜フードバンク仙台 HP「【独自調査】物価高騰により6割のフードバンク団体で食料寄付が減少していることが判明しました」>より）

食支援活動の大きな目的として「フードロス削減」が挙げられるが、同様の目的のために企業の余剰在庫もまた少なくなり、全国的に寄付量が減少していると考えられる。

当センターにおいては、新規の提供元事業者数は昨年よりも 3 事業者多くなっているが、いずれも単発的な提供であり、安定した支援品分配を行うため、引き続き開拓に努めていく必要がある。

また、食品倉庫だけでは格納しきれずミーティングルームの利用に影響が出てしまうこともある等、昨年までと同様、保管場所の確保についても課題がある。なおこの点は、令和 10 年度に予定されている梅田八丁目複合施設への移転に際しても検討すべきであると考えられる。

支援品保管状況参考写真



提供元事業者一覧

	提供元事業者	内容
既存	東京都米穀小売商業組合	米 720kg
既存	阿久津ブロイラー 株式会社	鶏むね肉 144kg
既存	下山畜産 株式会社	牛肉切り落とし 240kg
既存	株式会社 ヤマノ	豚肉切り落とし 240kg
既存	有限会社 浅野商店	常温・冷蔵・冷凍食品等 289 点
既存	株式会社 享屋	中華麺(切れ端のため数量測定不可)
既存	津軽みらい農業協同組合	米 400kg
既存	ニッポンメンテナンスシステム 株式会社	米 155kg
既存	オイシックス・ラ・大地 株式会社	レトルト食品・お菓子・飲料等 30,665 点
既存	株式会社 フーディーネット	冷凍食品 277 点
既存	全国食支援活動協力会 (提供元:株式会社 SOYOKAZE)	冷凍食品 240 点
既存	パルシステム東京	米 248kg、フルーツ類 18 点
既存	東京都生活協同組合連合会	化粧品、日用品 5,633 点
既存	足立成和信用金庫	フードドライブ・生理用品等 1,153 点 フルーツ類 430 点
既存	ネスー株式会社	米 200kg
既存	カーブス 竹ノ塚店	フードドライブ 185 点
既存	一般区民(複数名・複数回)	米 165kg、レトルト食品等 58 点
既存	足立区	フードドライブ 1,030 点
新規	東京都トラック協会	米 200kg
新規	宮脇車輛工業株式会社	アルファ化米食品 950 食
新規	ちびっこランド六町園	飲料等 14 点
新規	株式会社 ダイモン	容器 6,400 点
新規	株式会社 八洋	災害備蓄用カレー 2,928 点
新規	信濃運輸 株式会社	常温食品 983 点、日用品 12 点

※令和 5 年度に提供のなかった企業・団体を新規としている。

年 度	合 計		合 計
	既存	新規	
令和 6 年度	18 事業者	6 事業者	24 事業者
令和 5 年度	19 事業者	3 事業者	22 事業者
令和 4 年度	17 事業者	13 事業者	30 事業者
令和 3 年度	8 事業者	24 事業者	32 事業者

※既存の事業者には一般区民、足立区を含む

支援品提供団体数・支援人数

年 度	支援品を提供した団体数(延べ)	団体が支援した人数(延べ)
令和 6 年度	989 団体	33,794 人
令和 5 年度	819 団体	39,193 人
令和 4 年度	393 団体	38,532 人
令和 3 年度	679 団体	14,977 人

支援品を提供した団体数(延べ)のうち、支援人数を提出していない場合(提供事業者の意向により報告書不要、提供後事業を行っていない等)や、支援した人数の報告は団体によって世帯数で報告されている場合も多いことから、実際に支援した人数は団体が支援した延べ数を大きく上回ると予測される。

企業・中間支援組織一覧

事業者名	内容
オイシックス・ラ・大地株式会社	関係企業や団体から集めた支援品を、子どもの食支援を目的として活動している登録団体へ配布。15 団体とマッチング。令和 4 年度より継続。
一般社団法人 全国食支援活動協力会	①関係企業からの支援品提供情報を、登録団体へ共有する。(例:餃子の王将 お子さま弁当の配布申込等) ②子ども食堂やフードパントリーを実施している団体向けの助成金情報を、登録団体へ共有する。
東京都生活協同組合連合会	関係企業から集めた支援品を、登録団体とマッチングし受け取り調整を行う。令和 4 年 3 月以降連携スタート、継続。 令和 7 年 3 月 5 日(水)、主催事業の「まちづくり・地域活動交流のつどい」に事例報告者としてセンター職員が登壇。日頃の支援品関係のやり取りから生まれた協力事例であった。
ネスソー株式会社	全国の農協から集めた規格外野菜を登録団体へ配布する。令和 6 年 2 月より連携開始。

(3)区内イベントへの出展

ア あだち区民まつり「A-Festa 2024」

【開催日時】

令和 6 年 10 月 12 日(土)10:40~16:00、13 日(日)10:00~16:00

【会場】

荒川河川敷 虹の広場

【出展概要】

- ・ 2 日間にわたって参加し、11 月開催の NPO フェスティバルの周知を中心に、センター活動内容の紹介を行った。N フェスポスターの黄色のデザインを活かし、比較的目に留まりやすいブース設営ができた。
- ・ アンケートは2日間で 24 件の回答を得られ、昨年同様、NPO や地域活動経験の有無に関わらず、「福祉・健康・子育て」、次いで「まちづくり・環境」への関心の高さが伺えた。
- ・ 前年度、強風のために看板の設置ができなかった反省を活かし、あらゆる天候を見越しての事前ブース設営準備ができた(当日は結果として快晴であった)。
- ・ ブースの場所が角端であり、両隣のテントと被っていたため、申込当初予定の幅より 1 メートルほど狭かった。準備していた看板の一部設置、及び相談コーナーを設ける事ができなかった。また来場者を止めてしまうと渋滞になってしまうため、アンケート調査が難しかった。
- ・ 来場者は、小学生以下の子どもを連れた家族と高齢者が多い印象であった。

イ 第 32 回足立区ボランティアまつり

【開催日時】

令和 6 年 5 月 19 日(日) 9:30~15:00

【会場】

足立区役所 中央館 庁舎ホール

【出展概要】

- ・ センター紹介リーフレット、登録団体一覧、子ども食堂 MAP、フードパントリーMAP、相談員紹介チラシ等を配置し、NPO 相談、ボランティア活動相談としたブースで臨んだ。
- ・ ブース来場者 21 名。うち 13 名から質問及び相談があった。子ども食堂、フードパントリーに関する相談等もある中で、うち1件は、団体立ち上げに関する内容であった。

(4)その他の事項の対応状況 (※令和 7 年 3 月末時点)

項目	対応状況
NPO法人等基礎調査 および所管庁調査	区に事務所を置く新規認証及び区に転入した法人に対するセンターの情報提供及び団体登録勸奨状況。 出典:東京都生活文化スポーツ局 NPO 法人ポータルサイト 電話連絡+資料送付済:特定非営利活動法人ハートフル法務協会/CCF JAPAN/ミライフアーム他
関連情報の収集・整理・提供	団体向け転送依頼メール(助成金等)対応。
NPO法人設立ガイドブックおよび NPO法人運営ガイドブックの更新	両ガイドブックとも検証、加筆、修正の上、更新。
足立区NPO団体ガイドブックの 作成・更新・発行・配布	「足立区NPO団体ガイドブック」を 2024 年 2 月に更新。
センター案内リーフレットの 作成・更新・発行・配布	課体制変更、仕様書内容変更に伴い、次年度に持ち越し。
ボランティア啓発ポスターの 作成・更新・発行・配布	新デザインを新たに作成し、3 月に完成。区内六大学や区内関係施設に配布済。
あだちフードパントリーマップの 作成・更新・発行	パンフ掲載団体を再調査し、2024 年 7 月版として発行。
あだち協働パートナーサイトの運営	随時管理。新規登録団体には登録を促している。
先進事例・助成金・啓発講座情報等 の収集・提供	月 1 回メールマガジンで登録団体に配信。そのほか、相談対応の際にも必要に応じて情報提供を行っている。
センター登録団体へのメールマガ ジンの配信	月 1 回メールマガジンで登録団体に配信。
移転を見据えた梅田図書館等との 連携	令和 6 年度あだちNPOフェスティバルにおいて、スタンプラリー抽選会場に梅田図書館等が所蔵するNPO関連書籍を置くことで情報についての連携を図り、移転情報も告知。
大学との連携及び学生の受け入れ マッチング	東京未来大学の地域連携事授業においてボランティア受け入れ可能な登録団体へのマッチングを図る。 文教大学においては、春・秋サービスラーニング実施のためボランティア受け入れ先団体の紹介及びサービスラーニング授業登壇講師の選定とマッチング業務を行う。
各関係機関との連携及びコミュニ ティミックス連絡会議等の地域連 携会議への参加	本年度は、基幹地域包括支援センター、足立区総合ボランティアセンター、NPO活動支援センターの3機関合同でコミュニティミックス連絡会を講座開催形式で実施。 第 1 回目:こどもの多様性を受け止める地域づくり 8/27(火)実施 主催:基幹包括支援センター 第 2 回目:若者支援を知り、考える 12/8(日)実施 主催:NPO活動支援センター 第 3 回目:ボランティアスクール～防災を学ぶ～ 1/15(水)実施 主催:ボランティアセンター

令和6年度 NPO活動事業報告書

令和7年6月発行

発 行 足立区

編 集 足立区 政策経営部 あだち未来創造室

SDGs・協創推進課 事業調整係

〒120-8510

足立区中央本町1-17-1（本庁舎南館9階）

電 話：03-3880-5020

F A X：03-3880-5610

E - mail：npo@city.adachi.tokyo.jp